

新たな地域コミュニティ拠点『出雲 NEXT アリーナ』

出雲市の新たな未来（あす）を切り拓き、市民の夢や感動を生み出すスポーツ・健康づくりの地域コミュニティ拠点となる市民体育館「出雲 NEXT アリーナ」の実現を目指します。
「NEXT」には、人と人、地域をつなぎ、そして未来につなぐという想いを込めました。



【市民へ提供する4つの取組方針】

スポーツで健康づくり

スポーツを「する」「みる」「ささえる」機会・場を幅広く創出し、市民の心と体の健康づくりに貢献します。

- 多世代に対応する提案プログラムで市民の健康増進・交流促進
- トップアスリートによるクリニックで次世代アスリート育成
- 各種競技大会やスクール生大会など、日頃の練習成果を発揮できる機会を提供
- トレーニングジム設置で個人利用促進 など

交流・賑わいづくり

人々が集い、互いに交流できる機会・多様な場・サービスを創出し、地域活性化に貢献します。

- 島根県立大学、島根サノオマジックなど地元と連携した事業展開
- 個人利用促進や多用途利用の訴求による市民交流創出
- 市民還元イベント「出雲スポーツフェスタ」の開催
- 大規模大会、スポーツ合宿、コンベンション誘致による交流 など

自然・環境づくり

自然の魅力を活かし人や環境に配慮した施設計画、屋外プログラムの実施、自然と共生する防災拠点づくりを行います。

- 北山や田園の要素を取込み出雲らしい新たなランドマークを創出
- 市民が憩い交流し、スポーツにも親しめるアウトドアリビングスペースを運営（バーベキューサイト、カフェスペース、緑地・憩いの場）
- 南北に伸びるスポーツコリドーを施設の骨格とし、アリーナ、多目的室等の諸室をわかりやすく配置 など

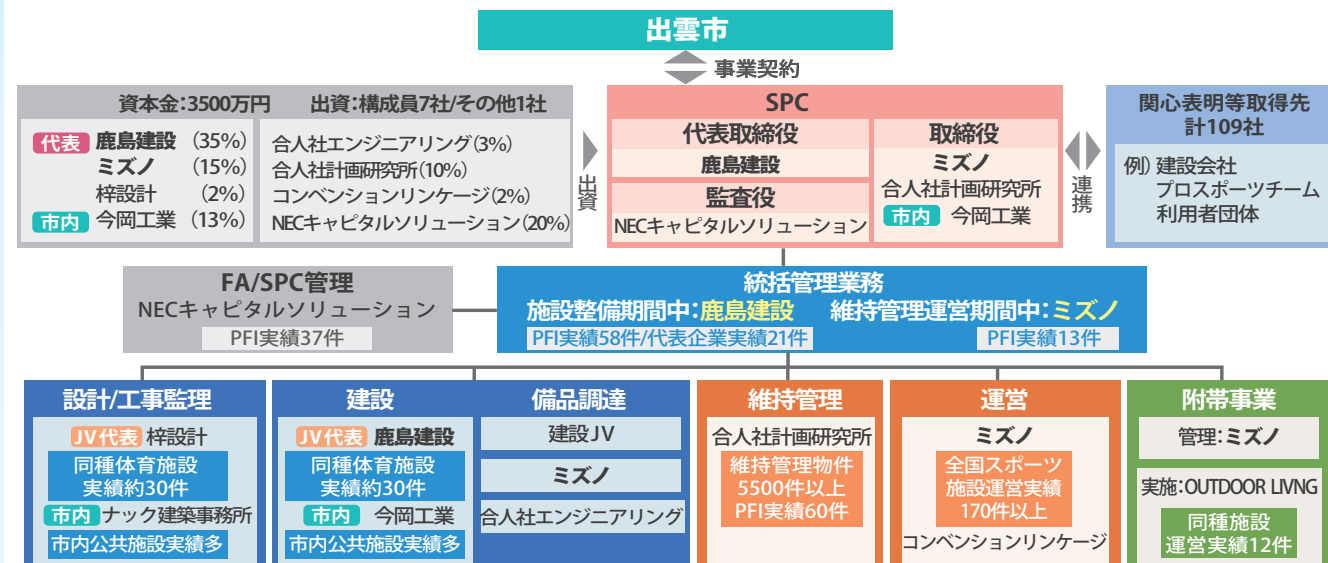
デジタル化で快適づくり

新たな時代に対応した「予約システム導入」「バーチャルプログラム」などデジタル化を促進し、高品質な利用環境を創出します。

- 運営企業の独自の予約システム導入で利用者の利便性向上
- オンラインによる情報提供と多言語等にも対応するマルチサービス
- 「バーチャルプログラム」導入により未来の運動空間を提供
- 維持管理企業の情報共有システムを導入し、各種計画書や報告書等の膨大な情報を一元管理し効果的に情報共有 など

PF I実績豊富な全国展開企業が地元根差し、高品質かつ安定的に事業を推進

- ▶ PF I実績全国トップクラスの鹿島建設が代表企業を務め、公共スポーツ施設実績国内トップのミズノが運営・維持管理の統括管理を行い、豊富な実績・高い専門性を有する企業と地域に精通した市内企業が集結し、事業期間を通じ責任を持って遂行する事業体制を提供します。
- ▶ 確実に2023年12月中旬までに本施設を竣工させ、備品等調達設置及び施設内開業準備を経て、要求水準よりも1ヶ月早い、2024年4月1日に本施設を供用開始します。



設計・建設

施設整備方針 様式 7-1

多くの市民が集い、地域がつながり、次世代につなげる
みんなの活動拠点「出雲 NEXT アリーナ」を実現

- ・地域を育み、にぎわいを創出する**文化拠点**
- ・市民が気軽に立ち寄りくなる**活動の場**
- ・北山や田園の要素を取り込んだ**出雲デザイン**
- ・災害時に市民の拠り所となる安心・安全な**防災拠点**



北山に呼応した「やまなみルーフ」

施設デザイン 様式 7-2

- ・北山の景色と呼応した「やまなみルーフ」
- ・周辺のまちなみと調和した色彩計画
- ・緑地・憩いの場、サブアリーナ、大階段で広々としたにぎわいスペースを創出
- ・地域の植生と素材を活かした外構デザイン（クロマツの防風林）



緑地・憩いの場と体育館

敷地内配置計画 様式 7-3

- ・災害時は緑地・憩いの場とサブアリーナ等の屋内外の施設が連携し**緊急避難場所**として機能



メインアリーナと繋がる会議室

運営

【開業準備】

開業準備及びスケジュール 様式 8-1

- ・予約システム整備、従業員教育、開館記念行事、広報宣伝活動等
- 10フェーズから成る計画で万全な開業準備を遂行

開業準備業務スケジュール表

フェーズ	2023年												2024年				
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2			
建設・施工																	
フェーズ① 開業準備協議会																	
フェーズ②・⑦ マニュアル・計画書																	
フェーズ③ HP/システム構築																	
フェーズ④⑤⑥ 人材確保・育成																	
フェーズ⑧ 備品手配・研修																	
フェーズ⑨ 開館記念行事準備																	
フェーズ⑩ 広報宣伝活動																	

- ・開館記念式典・イベントは**トップアスリート**を招聘した**クリニック**や盛大な**体感型イベント**を実施



式典・セレモニー



J-Tサンダーズクリニック



バドミントン教室体験



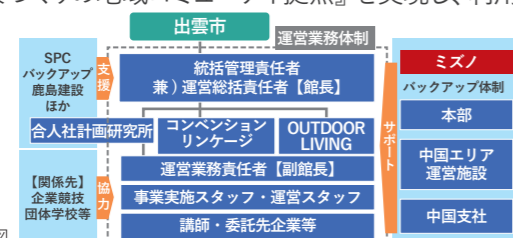
シニア向けプログラム体験

【供用開始後】

基本方針・実施体制 様式 10-1

将来にわたり市民を元気にする「出雲 NEXT アリーナ」を実現

- ・本グループ方針『市の新たな未来（あす）を切り拓き、市民の夢や感動を生み出すスポーツ・健康づくりの地域コミュニティ拠点』を実現し、利用者数目標**15万人**を達成
- ・全国**170件以上**の実績を有する**ミズノ**が安全・安心の管理運営体制を構築し、**15年間**の**安定運営**を約束



運営事務実施体制図

施設計画 様式 7-4

- ・様々な利用形態に対応できる利便性の高い**メインアリーナ**
- ・屋内外のにぎわいを誘発する**サブアリーナ**
- ・多用途利用に可能な**フレキシブルな多目的室**



メインアリーナ（成人式開催）



見通しが効くエントランスホール



使いやすいキッズルーム



BIMによる総合図検証

利用計画 様式 7-5

- ・見通しが効いた**エントランス**と**ホワイエ**
- ・利用しやすい**下足・上足エリアゾーニング**
- ・使いやすい**キッズルーム**・授乳室の配置
- ・単独利用が可能な**会議室エリア**
- ・使い勝手の良い**観客席**・**観覧スペース**
- ・**ランニングコース**利用者動線の確保
- ・利用者と交錯しない**資器材**の搬出入経路

施設・設備のメンテナンス性及びLCCの低減

- ・環境配慮手法により**CASBEE Aランク**を実現 **様式 7-6**
- ・新型ウイルス感染対策に配慮した**換気システム**

施工計画 様式 7-7

- ・**BIM**を基軸とした**建設プロセスのデジタル化**に取り組み、シミュレーションによる**着工前『仮想竣工』**を実現

デジタル化による快適な予約・利用受付および料金支払 様式 10-3

- ・**独自予約システム**の導入でウェブ上の操作だけで施設予約、教室申込、料金支払の**すべてが完結**
- ・**顔認証システム**の導入で受付の手間を省略
- ・窓口・券売機でも現金以外の**電子マネー**による**支払**に対応



独自予約システムの導入



顔認証システムの導入



様々な支払方法に対応

スポーツによる健康づくり、交流・賑わいづくり 様式 10-2 様式 10-4

- ・最大限の開館日数（355日）を確保し時間延長にも柔軟に対応
- ・休館日を有効活用した**独自CS向上研修**等により高品質なサービスを提供
- ・スマホ対応ホームページや**地元の出雲ケーブルビジョン**等を**積極活用**し情報発信
- ・**スポーツ大会・合宿、コンベンション**の誘致やアリーナの分割利用対応、個人利用枠確保による稼働率向上と利用者増
- ・多目的室の常時稼働（トレーニングジム設置、週100本以上のスタジオプログラム）による**市民の健康づくりへの貢献**
- ・多世代に対応した無料の提案プログラム（年間480回）による「**はじめる**」機会と、提案事業（スポーツ教室、トレーニングジム、スタジオプログラム等）による「**つづける**」機会の創出
- ・独自ライセンスを有する指導員による**子どもやシニア層へのリアルプログラム**と、**オンライン配信によるバーチャルプログラム**のメリットを組合せた**年間5,000回**の提案事業の実施
- ・**島根スサノオマジック**と連携したバスケットボール教室や**島根県立大学**と連携した産学協同事業による**地域活性化**

維持管理

各種維持管理業務 様式 9-1

利用者ファーストの維持管理

- ・スポーツを愛する**市民が安心・安全に利用できる施設の維持**に重点をおき業務実施計画を立案
- ・「**利便性の向上**」「**効果的な人員配置**」「**データの集中管理**」「**LCC**」の4つの視点において、**維持管理業務の高品質化**を推進
- ・全国で**5,500棟以上**の建物管理実績を有する**合人社計画研究所**が15年に亘り維持管理を実施
- ・**24時間365日**対応の**コールセンター**及び地元企業とのネットワークにより、設備トラブル等の緊急事態に即応可能な体制を構築
- ・建物点検時に**タブレット**で**BIMデータ**を現地で確認することで、詳細な情報をもとに**正確な状況把握**、**迅速な修繕の実施**に活用
- ・**感染症対策**として**ディフューザー**を設置し、閉館後の無人の時間に集中的に除菌液を散布



24時間コールセンター



隠ぺい部の確認（BIMの活用）

修繕業務 様式 9-2

- ・ICTを活用し**LCCに配慮した長期修繕計画**を立案

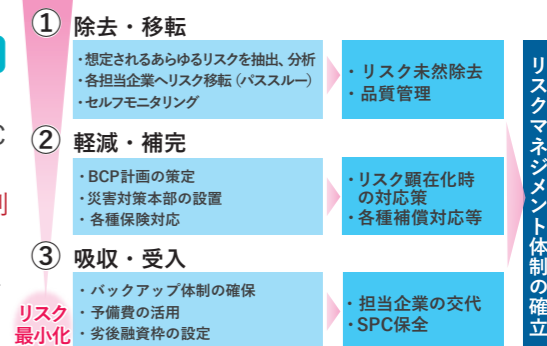
事業計画

資金調達計画、長期収支計画 様式 11-1

- ・PFI事業の実績豊富な**NECキャピタルソリューション**による**事業収支策定**と**第三者チェック**
- ・県内金融機関（山陰合同銀行、島根県農業協同組合、島根中央信用金庫）からの**確実な資金調達**

リスク管理・業務の品質確保 様式 11-2

- ・3つの**リスク管理方針**で**リスクを最小化**
- ・**コンソーシアム**内での**リスク分担**による**SPC**の残存リスクをゼロ化
- ・不測の事態に備えた**強固なバックアップ体制**を構築
- ・**複層的なセルフモニタリング体制**を構築し、出雲市が行うモニタリングと連携



3つのリスク管理方針

地域経済への貢献 様式 11-3

- ・出雲市内の設計企業と建設企業が参画し、**構成企業が積極的に市内企業を活用すること**により、**市内企業に対して総額約23億円**を発注

その他の事項

附帯事業 様式 12-1

- ・出雲市の新たな賑わい交流拠点「**リビングパーク出雲（仮称）**」として要求水準で求められている「**緑地・憩いの場**」に加え、「**バーベキューサイト**」と「**カフェスペース**」を一体整備
- ① **バーベキューサイト**：賑わい創出
- ② **カフェスペース**：憩い交流の場創出
- ③ **緑地・憩いの場**：市民の健康・地域活性化促進



ネーミングライツ 様式 12-4

- ・地域貢献と地域活性化の志をもつ**地元企業（福間商事株）**をネーミングライツパートナーとし、「市民に愛され、親しまれ、利用しやすい体育館」につながるネーミングを提案
- ・候補名称：「出雲にここアアリーナ」